

モノの形はどこからきて、どこへ向かうのか？

工芸分野の多岐にわたり活躍する塗師の赤木明登、陶芸家の内田鋼一、鍛金師の長谷川竹次郎は長年にわたり蒐集してきた古物コレクションがあります。制作年代と地域、素材と形状が多様ですが、つくり手はそのものに惹かれ、見つめたり愛でたりすることによって感性を構築してきました。そしてそれは自らつくり出すものの「形の素」となっているかもしれません。

本展では、3人のつくり手のコレクションから、それぞれの作家に流れる美の系譜をたどります。時を重ね、幾人もの手を渡り三人のもとにたどり着いた古物の魅力を十分に堪能ください。

出展作家（敬称略、五十音順）

赤木明登 あかぎ あきと 漆芸

漆芸家。1962年岡山県生まれ。中央大学文学部哲学科卒業後、編集者を経て、1989年輪島へ輪島塗の地下職人・岡本進に弟子入り。1991年独立。1997年、ドイツ国立美術館「日本の現代塗り」の十二人に、2000年には東京国立美術館「うつわをみる 暮らしに息づく工芸」に選ばれ、各地で個展を通じ、現代の暮らしに息づく生活塗器「ぬりもの」の世界を切り拓く。主な著書に『美しいもの』『美しいこと』『名前のない道』（新潮社）がある。

内田鋼一 うちだ こういち 陶芸

陶芸家。1969年愛知県生まれ。愛知県立瀬戸窯業高等学校陶芸専攻科修了後、四日市市の製陶所にて轆轤（ろくろ）の貸挽き職人として働く。以後、ヨーロッパ、東南アジア、アフリカ、南米など世界各国の窯場地などに滞在し、地域の古窯や古陶などの調査に携わりながら窯の構造や作り方、焼成方法、土等の原材料の作り方や成型方法などを学ぶ。1992年三重県四日市市に窯場を構え独立。国内外で精力的に発表。著書に『UCHIDA KOICHI』（求龍堂）がある。

長谷川竹次郎 はせがわ たけじろう 金工

金工家。愛知県生まれ。尾張徳川家の御用鋳師の家系で、明治より茶道具金工家として一望齋を名乗る。二代目長谷川一望齋春丸の次男として生まれ、1989年、人間国宝・故岡谷四郎氏に鍛金を師事。1980年より長谷川竹次郎として各地で展覧会を行うとともに、1994年二代目一望齋春丸を襲名。モダンで洗練された茶道具が多く、茶人たちの注目を集めている。

関連イベント



特別講演会
武者小路千家官休庵家元後嗣
千宗屋氏による古物のこころ
—三人のコレクションより—

要予約

出品作家とも交流を持つ千宗屋氏が、古物愛好家の目線
で3人のコレクションを語ります。

日時 11月13日(日) 14:00~15:30
定員 100名
参加費 1,500円(別途2館共通入館券必要)
会場 ルブラ王山(古川美術館から徒歩5分)
申込み 古川美術館(電話・フロント)

数寄屋 de Café からのお知らせ

気軽に一服 「木曜茶席」

予約不要
当日参加

どなたでもお楽しみ頂ける気軽なお茶席です。
展示空間の中でお薄一服、お楽しみください。

日時 ▶ 11月3日(木・祝)、17日(木)
12月1日(木)、15日(木)
①10:10~ ②10:50~ ③11:30~
④13:10~ ⑤13:50~ ⑥14:30~
⑦15:10~

定員 ▶ 各席9名
金 ▶ 呈茶代1,000円(別途入館料要)
所 ▶ 為三郎記念館「桜の間」立礼席
備考 ▶ 呈茶付単館券・呈茶回数券・呈茶招待券の方は追加300円にてご参加いただけます。
予約は不要です。開館10時より為三郎記念館内の専用受付にてお申込みください。



お年賀商品「金の羊羹」販売のお知らせ

予約 ▶ 令和4年11月15日(日)~12月18日(日)
価格 ▶ 3,850円(税込)
予約 ▶ 古川美術館フロントもしくはFAXにて
支払 ▶ 古川美術館フロント、もしくはお振込み
お届日 ▶ 令和4年12月22日(金)~令和5年1月8日(日)
賞味期限 ▶ お渡しから3週間
引取 ▶ 京菓子司「梅屋光孝」より直送(クロネコヤマト急便)
備考 ▶ 送料は別途900円 ※梅屋店頭引き渡しの際は不要

冬の呈茶回数券キャンペーン

キャンペーン期間は通常3,500円(税込)(1枚700円×6枚綴り)の
ところ割引価格3,250円(税込)にて販売します。
期間 ▶ 令和4年12月1日(金)~12月18日(日)
場所 ▶ 古川美術館・分館 為三郎記念館各フロント

価格 ▶ 1冊:3,250円(税込) 一枚当たり541円
有効期限 ▶ 購入日から1年後翌月末まで

※新型コロナウイルス感染状況により中止・延期の場合がございます。最新の情報はHPでご確認ください。

出品作家が語る
コレクションへの想い上映会

出品作家が自身のコレクションについて紹介した映像を上映します。

会期 ▶ 11月4日(金)~12月2日(金)
場所 ▶ 為三郎記念館「桜の間」
備考 ▶ 11月17日(木)は茶席開催のため、
上映しません。予めご了承下さい。

担当学芸員による
ギャラリートーク

予約不要

為三郎記念館特別展の作品解説を行います。

日時 ▶ 11月5日(土)、11月26日(土)
各日14:00~
参加費 ▶ 無料※ただし別途入館料必要
会場 ▶ 為三郎記念館展示室

同時開催 古川美術館特別展

名古屋に芸術村を!
市野亨と龍起・鷹生-100年の命を3色彩
日時 ▶ 10月22日(土)~12月18日(日)
会場 ▶ 古川美術館

多数特典もある
便利でお得な年間パスポート
会員募集中
入会 ¥5,000 / 更新 ¥3,000

新型コロナウイルス
感染症予防対策
及び来館時のお願い

- マスクを着用の上ご来館、鑑賞ください。
- 入口での手指消毒にご協力ください。
- 37.5℃以上の発熱がある方は、入館をお断りする場合があります。

分館 為三郎記念館
文化財保護について

国登録有形文化財である分館為三郎記念館は、文化財保護及び衛生面より、通年、業定でのご利用はできません。靴下やフットカバーのご持参をお願いいたします。なお館内併設の数寄屋 de Caféの営業日、開館時間は古川美術館に準じます。

公益財団法人 古川知会会

古川美術館
分館 為三郎記念館
(旧 古川 為三郎 邸)

ご予約・お問い合わせは
古川美術館までお電話ください
(開館日10時~17時)

TEL 052-763-1991
FAX 052-763-1992

2館共通入館券
大人 1,000円(税込) 高・大学生 500円(税込) 中学生以下 無料
※割引券の併用はできません。※古川美術館、分館 為三郎記念館共通券です。
★割引:下記以外にも各種あり。詳しくはフロントでお確かめください。
●毎月18日のみ、65歳以上の方(年齢が確認できるものを提示)……200円割引
●和装の方(本人のみ)……半額

「形の素2022」展は「ArtSticker(アートのスティッカー)」にてチケットを販売します。

●その他のチケット購入はこちら

チケットぴあ	ぴあPコード:686-210	発売期間
セブンチケット	セブンイレブン:097-391	10月1日(土)
CNコレイガイド	CNプレイガイド:cn-35919	~12月18日(日)

●名古屋文化振興事業団チケットガイド(大人券のみ)
TEL 052-249-9387(平日 9時~17時/郵送可)



T464-0066 名古屋千種区池下町2丁目50番地
ホームページアドレス <https://www.furukawa-museum.or.jp/>
地下鉄 ▶ 東山線池下駅1番出口より東へ徒歩3分
東山線覚王山駅1番出口より西へ徒歩5分
市バス ▶ 金山より金山11系統 ・猪苗車庫より池下11系統
大森車庫より砂山1系統 ・猪子石団地より茶屋12系統[池下]下車